

仮定法の10分小テスト(基礎・20点)

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

 このテストのゴール: 「ありえる・ありえない」で形を選び、自分の願いを1文書ける
選んで答える回。じっくり読めば必ず解けます。 まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1 場面に合うほうを○でかこもう。(各3点・計12点)

(1) 翼への妄想	If I(have / had)wings, I would fly to school.
(2) 語学への願望	I wish I(can / could)speak French.
(3) 明日の天気(注意！)	If it(is / were)sunny tomorrow, let’s play tennis.
(4) 友だちへの助言	If I were you, I(will / would)ask the teacher.

2 対話を完成 図書室の「もしも」アンケートに答え中。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

Q: If you(①)use magic, what would you do?(can)
A: I(②)fly around the world!
Q: Nice! I wish I(③)a time machine.(have)

語群: could / had / would(1回ずつ使う)

3 自分の番 自分の願いを1文(I wish I ~.)(2点)

書き出しヒント: I wish I could[were / had] ...

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) had (2) could (3) is(明日の晴れはありえる→現在形) (4) would

(3)は実現しうる話→現在形のまま(中2のif)。ありえない妄想だけ過去形にずらす。

2 対話を完成

① could ② would ③ had

could・would・had——仮定法セットの4語(had/were/could/would)で乗り切れる。

3 自分の番(例)

I wish I were taller. / If I had one more hour every day, I would sleep more.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点/2:各2点/3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。